

夏祭り



平成23年9月発行
社会福祉法人 佐世保白寿会
介護老人保健施設

Vol.

90

さざ・煌きの里

長崎県北松浦郡佐々町八口免805-2

TEL 0956-41-1122

お問い合わせ・ご相談・見学、お気軽にどうぞ

<http://www.kiramekinosato.com/>

常夏のハワイに似せた、職員によるフラダンス「KIRAガール」 夕月の夜は



太鼓の音が鳴り響くのを合図に夏祭りがスタート！空色は？うん、まずまず・・・何と云ってもきらめきの夏祭りは雨がつかない確率で雨に泣かされてきました。でも今年は大丈夫！職員によるダンスとゲスト2チームがステージを盛り上げ、会場と一体となった華やかな雰囲気そのポルターージュを上げさせます。

恒例のお楽しみ抽選会では一喜一憂の表情と歓声があちこちで上がっていました。充実したメニューを揃えた出店は売り切れ続出でその熱気はステージに負けないほど。後半に入るとお約束の雨雲が会場を覆い始め「今年もか」と誰もが恨めしく空を見上げていましたが、その雨雲も西の空へ立ち去り五蔵太鼓社中の躍動する勇壮な演奏で会場の雰囲気は

一気に加速。ラストは昨年雨で上げることができなかった花火がうっぴんを晴らすかたのよう、雨雲が立ち去った夜空にきれいな軌跡を残しました。ご来場頂いた沢山の皆様、ボランティアの皆様、本当はありがとうございました。夏祭りの構想をもう今から思案していますのでどうぞ来年も足を運んでください。

送ろう元気を

思いはひとつ
今年もスタッフによる大書が会場に掲げられ夏祭りを引き締めた。「がんばろう日本」「可能性は無敵大」。震災から早くも半年、夏祭りの元気が被災地に少しでも届きますように・・・



華やかなダンス、勇壮な太鼓、夏の夜に花火の軌跡・・・



AKBならぬSKK (さざ・煌きの里看護部)



ちびっ子も飛び入り参加「マルマルモリモリ」

作品展を見て
感想を頂きました
・元気を頂戴させてもらいとても嬉しく思いました。
・作り続けること、そして完成までの道のりを楽しみながらしてらっしゃる様子を伺うことができました。
・心温まる作品で「心の太鼓」をたたかれたような感じでした。

一足早くスカイツリー完成!
建設中の東京スカイツリー。一足先にきらめきで完成しました。制作者は通所リハビリご利用の徳永さん。施設で集めたペットボトルのふたを積み重ねた力作。東京スカイツリーは2008年着工し2012年完成の予定です。地震大国において日本の技術が集結された巨大タワー。徳永さんの「きらめきツリー」も地震ではびくともしない自信を持っているそう。



見てもらうことが次のやる気に

白十字会グループの通所サービス事業所が一堂に会して開催した「カルチャークラブ作品展」が好評のうちに終了しました。デイサービス・テイクアご利用者の力作が並び沢山の来場者の足を止めました。年々作品の種類も増え、またアイデア溢れる作品が多く見受けられました。この作品展への出品を目標に1年間取り組んでいらっしゃるご利用者さんも多く、リハビリと余暇活動を通しての生きがい作りになっているようです。



さざ・煌きの里コーナー

白十字会 アルカスSASEBO
カルチャークラブ作品展

佐世保工業高等専門学校4年生の嘉悦(かえつ)勝博さんが三味線を抱えてやってきてくれました。日本をぐるりと巡る民謡でちょっと旅気分。北海道から九州へ入り長崎へ。そして最後はお隣、江迎町まで。小学生から習い始められた三味線に比べてまだ日が浅いという尺八や笛も披露していただきました。また、伸びやかな高音の歌声が会場を包み、皆さんしみりと聴き入っておられた様子です。この日は初めて聴くというおばあちゃん(写真)と一緒に来られ、目を細めてお孫さんの演奏を楽しんでいたのも印象的でした。

三味線と旅気分
唄で旅気分
民謡で日本一周



365日対応
小規模デイサービス
ドリームケアさざ
佐々町中川原免 TEL 62-2706
笑顔がいっぱい味く家であなたらしい生活を!
ご相談・見学はお気軽に

◆送迎
◆昼食・おやつ
◆リハビリ(体と頭)
◆入浴
◆レクリエーション
◆楽しいおしゃべり



紙面の写真・氏名についてはご本人の同意を得て掲載しています。